

令和6年度

園だより

しんまち保育園

鮮やかな緑とすっきりとした風が心地よい季節となりました。早いもので新年度が始まりあっという間に1か月が経ちました。子ども達は、新しい環境に慣れ元気いっぱい過ごしています。天気の良い日は、園庭や園外保育などを取り入れ楽しく活動していきたいと思ひます。

保育目標

- ☆ 園生活に慣れ、必要な決まりや約束を守り楽しく遊ぶ。
- ☆ 気持ちよく生活する。

保育行事

こいのぼり集会

第1回定期健康診断《横山先生》

身体測定

避難訓練

乳児健診

おはなしコロリン（5歳児）

英語教室（5歳児）

体操教室（4、5歳児）

親子合同交通安全誘拐防止指導（3、4、5歳児）

（足利市市民生活課の交通教育指導員さんが来園し指導を受けます。）

保護者会総会

誕生会

第1回歯科検診

みんなでチャレンジ（5歳児、卒園児）

*毎週1回 清潔検査・交通安全誘拐防止指導・園庭石拾い

*毎月1回 砂場整備

6月の予定



- ・保育参観
- ・個別懇談



おねがい

- ♡ 保育料の納入期限を守りましょう。5月分の引き落とし日は5月31日(金)です。残金の確認をお願いします。
- ♡ いつもと違う方がお迎えに来る場合は必ず連絡してください。面識のない方がお迎えに来る場合、事故防止のため事前に一緒に来てもらうか、写真や免許証等で確認をさせていただきます。



お知らせ

- ♡ 令和6年度 児童福祉週間5月5日(日)～11日(土)
標語「すきなこと どんどんふやして おおきくなあれ」

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる



わたしたち親は、子育てのあらゆる場面で、子どもにわたしたち自身の価値観を教えています。子どもは、自分が何をしたら誉められ、何をしたら叱られるかという体験をとおして、親は何をよしとし、何を悪いと考えているかを学ぶのです。子どもの人格形成において、親の価値観は、大きく影響します。

スティーブの出来事…

ある日の午後、庭仕事を終えたお父さんは、玄関で7歳のスティーブに迎えられました。スティーブは、人差し指で「シーッ」という仕草をし、「ママがお昼寝をしているから」と言いました。
「教えてくれて、ありがとう。いい子だね。」お父さんは、スティーブを抱き寄せて、そう答えました。

こんなふうに子どもを一言誉めることが大切なのです。こんなときの親のちょっとした言葉や仕草を子どもは覚えているものです。

親が忙しすぎたり、子どもに無関心だったいすると、せっかくの子どもの長所に気づかず、優れた部分を伸ばすことができなくなってしまいます。子どもの長所が光るのは、日々の暮らしのほんのささいな出来事においてです。それを逃さないでほしいのです。



「子どもが育つ魔法の言葉」より
ドロシー・ロー・ノルト/レイチャル・ハリス
石井千春：訳